

平成28年5月30日

中国の大学との新しい留学生受け入れプログラム
「3+1プログラム」を10月からスタートします

広島大学は、新たな留学生受け入れのプログラム「3+1プログラム」を立ち上げます。

中国の大学で3年次までの課程を修了した学生を本学の特別聴講学生として本学に受け入れ、専門教育や卒論指導など4年目の教育を実施する新たな取り組みを10月からスタートします。募集人員は30~100名程度です。

このプログラムの修了生に対して、本学では本プログラムの修了書を授与します。中国の大学では、本学で修得した単位の認定を行い、学士の学位を授与します。留学期間中の宿舎は借り上げ宿舎（費用は学生負担）を提供します。

また、学生の受け入れにあたって本学は、中国側の大学との間で大学間協定と本プログラムにかかる付属書（覚書）を締結するとともに、留学生の受け入れ先となる「広島大学森戸教育学院」を新設します。学生は10月に入学し、専門教育および中国の大学に提出する卒論指導を中心に語学や平和科目も履修します。

翌年6月のプログラム終了後は、3か月余りの外国人研究生を経て本学の大学院に進んでもらうコースも想定しています。

本プログラムの創設により、留学生の新たな受け入れ体制を整えることで、留学生の更なる増加を期待します。

【お問い合わせ先】

国際室国際部
国際交流グループリーダー 石野
TEL:082-424-6041 FAX:082-424-6179